

2024年
2月10日は
中国の旧正月!



この時期、今治にある中国料理店を横切ると「旧正月のためお休みします」という張り紙をよく見かけます。今までは、なんとなくお休みなのかと思っていましたが、今回伝統行事の記事を書くにあたって、旧正月について調べてみました。

旧正月とは旧暦の正月のことで、中国、韓国、ベトナムなどの国で祝日に定められています。日本では正月におせちを食べたり、初詣に行ったり、コマや羽子板で遊んだりしますよね? 中国の旧正月では一体何をするのでしょうか? 日本と同じように、お年玉を配ったり、家族と一緒に食事をしたりする風習もあるそうですが、やっぱり知りたいのは、中国らしいお正月の過ごし方ですよね?

以前中国人のお友達に「中国では赤はめでたい色」と聞いたことがあります。なので、旧正月はお部屋や街を赤で飾り付けするそうです。日本では正月に門松や鏡餅で飾り付けしますが、中国では赤い提灯や切り紙で飾り付けするんだとか! 一気にめでたい感じが出ていいですね!

それから年が明けた0時ごろ、爆竹や花火を鳴らすんですって。日本でいう除夜の鐘みたい! 爆竹はお祓いや幸運を呼び込むなんて意味もあるそうです。

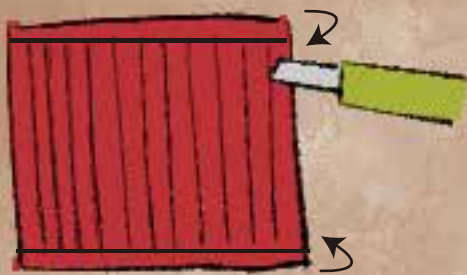
それから、幸運を呼び込む龍の舞(龍舞りゆうまい)を踊るそうです。龍が玉を追いかける様子を表現しているらしいですよ! テレビなどで見たことがありますよね!

さて、せっかくなので、中国風旧正月をやってみたいな~と思いたち、子どもたちと一緒にできそうなことを考えてみました。爆竹はちょっと危ないし(というかご近所さんに迷惑だし)お年玉は1月1日に貰ったので、またあげるのはなあ……。

ということで、折り紙で赤い提灯を作って飾ってみることにしました! 動画サイトで中国っぽい提灯の作り方がたくさん紹介されているので、今日はその方法を紹介します!

折り紙で簡単にできるのでおすすめです! 2月は中国の旧正月にあやかって幸運を呼び込んでみましょう!

①折り紙の両端1センチに折り目を入れる。
カッターで切り込みを入れる



②一箇所切り取る



③横幅は同じで縦のサイズが短い
他の折り紙を用意する(土台になります)



④折り目をつけたところに
両面テープを付けて
土台用の折り紙に貼り付ける。



⑤ぐるりと丸めて貼り付ける



⑥持ち手をつけるとGood!!